



こころの健康づくり 講演会が開催されました

11月27日、保健センターにて、こころの健康づくり講演会が開催されました。今回の講演会は茨城県、五霞町、茨城県精神保健協会、その他町内の各種団体の共催で行われ、講師として茨城ダルク「今日一日ハウス」の代表である岩井喜代仁氏をお招きしました。

講演のテーマは「薬物依存症について」で、先生の体験を交えながら分かりやすくお話ししてくださいました。また、参加者からは「薬物が本当に怖いということが分かりました。」「気が引き締まりました。」等の感想がありました。保健センターでは毎年1回こころの健康づくり講演会を開催していますので、興味のある方はぜひ、次回の講演会にご参加ください。



第35回花と緑の 環境美化コンクールにて 五霞中学校が表彰されました

11月29日、水戸市の常陽藝文センターにて、第35回花と緑の環境美化コンクール」表彰式が開催され、五霞中学校が表彰されました。このコンクールは、花いっぱいできいな地域づくりをすすめている学校などを表彰するもので、県内404校が参加しました。

- ・最優秀賞
- ・中央審査 学校の部
- ・茨城新聞社長賞
- ・大好き いばらき 県民会議会長賞 (特別奨励賞)

第13回古河市・猿島郡 身体障害者福祉大会が 開催されました

12月2日、障害者週間(12月2日から8日)の事業として、境町中央公民館において、第13回古河市・猿島郡身体障害者福祉大会が開催されました。

当日は、自立更生者と援助功労者の表彰、障害者の方の体験発表、アトラクション、講演などが行われました。また、ワークス・デイサービスに通っている方が自主制作した商品などの販売も有り大変賑わいました。

障害者が地域社会の中で自立した生活をおくるためには、地域の方の理解・支え合いが不可欠です、この大会を通してその認識を深めました。



年末の交通安全 キャンペーンを実施

年末の交通事故防止県民運動期間中の12月3日、境地区交通安全協会五霞支部、五霞町交通安全母の会、境警察署の協力のもと、元栗橋東京電力変電所前にて、夏、秋に続く年末の交通安全キャンペーンを実施しました。当日は、交通安全のチラシや啓発品を配布し、飲酒運転根絶、薄暮時間帯・夜間の交通事故防止等をドライバーに呼び掛けました。

たばこ組合 クリーン作戦

12月3日、古河たばこ販売協同組合五霞支部により、ごみ収集作業が多目的センター周辺で行われました。たばこの吸い殻、空き缶、落ち葉などが回収され、道路がきれいになりました。

